



天津農学院

Tianjin Agricultural University



●学部・大学院生 13,000人 ●教職員 1,048人

ホームページ <http://www.tjac.edu.cn>

交流協定締結年月日：2009年6月4日 主管学部：農学部



国際交流の特色

中国の天津市に属する農業大学で、大学のキャンパスは天津市西青区に位置し、校地面積86万m²、校舎敷地面積38万m²、図書館蔵書430万冊を有している。近年は、農学を主体に理学・工学・管理学・経済学・文学といった新しい研究分野が整備されつつある。本学部作物学研究室から愛媛連大を修了した教員も数名在籍し、「良食味水稻品種の育成」と「イネの点滴灌がい栽培」に関する研究で交流を継続している。

交流実績（平成29年度～31年度）

年度	H29	H30	H31
受入・派遣			
学生の受入	0	0	0
学生の派遣	0	0	0
研究者・職員の受入	0	0	1
研究者・職員の派遣	0	0	1



卒業式



大学間協定調印式



文化活動

教員からの声

天津農学院には香大から愛媛連大を修了した教員が複数名在籍しています。香川大学と天津農学院とはイネの新品種育成の共同研究を始めとして、これまでに教員・学生派遣や共同セミナー開催など交流実績を重ねてきました。令和元年から天津農学院の辺嘉賓教員とイネの点滴かんがいに関する共同研究を新たに開始しており、教員・学生交流を今後とも継続して発展させていきたいと考えています。

農学部教授 豊田正範

学生からの声

香川大学大学院農学研究科修士課程を経て、2010年3月に愛媛大学大学院連合農学研究科を修了しました。現在、天津農学院で助教を務めていますが、今後香川大学で習得した知識や技術を生かし、中国の農学発展に貢献したいと思っています。

辺嘉賓（2001年天津農学院卒）